

## 大泉町教育委員会議録

1 日 時 令和5年4月25日(火) 午後1時30分から午後1時50分まで

2 出席者

柴崎教育長、福田委員、秩父委員、大塚委員、大野委員

3 出席職員

持田教育部長、関田教育管理課長、前田教育指導課長、齊藤こども課長、  
笠松生涯学習課長、井田書記

4 傍聴人

なし

5 議事、協議及び報告事項

議案第14号 令和5年度大泉町一般会計補正予算(第1号)(案)について

教育長報告 (1) 高齢者学習活動促進会議の委員の委嘱について

その他 (1) 大泉町教育委員会後援事業について

6 議事内容

柴崎教育長 これより教育委員会議を開会いたします。

はじめに、日程第1 前回会議録の承認について、事前に配布させていただきました会議録について、何かご意見等ございますでしょうか。

(なし)

ないようですので、令和5年3月14日の会議録のご署名を、秩父委員さんと大塚委員さんに、令和5年3月29日の会議録のご署名を、福田委員さんと大野委員さんをお願いいたします。

続きまして、日程第2 附議事項についてですが、議会案件となりますので、秘密会とさせていただきますがよろしいでしょうか。

(了承)

それでは秘密会をはじめます。

(非公開)

ここで秘密会を終了いたします。

続きまして、日程第3 教育長報告について、(1) 高齢者学習活動促進会議の委員の委嘱について事務局より説明をお願いします。

笠松課長 はい。

柴崎教育長 笠松生涯学習課長。

笠松課長 それでは、(1) 高齢者学習活動促進会議の委員の委嘱についてご報告申し上げます。

す。

本日、机上配布させていただきました「大泉町高齢者学習活動促進会議委員名簿」をご覧ください。

高齢者学習活動促進会議につきましては、高齢者の生きがい促進事業を総合的に調整を図るために設置するものでございます。

今回、委員の任期満了に伴い、今年度、全ての委員の委嘱を行うものでございます。委員につきましては、老人クラブ代表者、高齢者教室代表者、学識経験者、高齢者教育担当部局代表者でございます。

新たに委員となられた方については、資料の名簿の太字で記載いたしました6名でございます。

上から順に申し上げます。佐久間忠夫氏につきましては、老人クラブの代表者でございますが、昨年度、西地区の高齢者教室代表者だった方でございます。

次の山田宏氏につきましては、日の出クラブの代表者でございます。

長谷川善明氏につきましては、第7区えのき第一長生クラブの代表者でございます。

木村昌之氏につきましては、古氷交友会の代表者でございます。

続きまして、下から2番目、新井武男氏につきましては、大泉ユネスコ協会理事の方でございます。

1番下、横倉成才氏につきましては、高齢介護課長でございます。

他の4名の方につきましては、継続となっております。

なお、委員の任期は令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年間でございます。

以上で、報告とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

柴崎教育長 説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお願いします。

(なし)

それでは、ないようですので、続きまして、日程第4 その他(1)大泉町教育委員会後援事業について、事務局より説明をお願いします。

笠松課長 はい。

柴崎教育長 笠松生涯学習課長。

笠松課長 資料の3ページをお願いいたします。

大泉町教育委員会後援事業については、記載のとおりでございます。

以上でございます。

柴崎教育長 説明が終わりましたが、ご質問等ございましたらお願いします。

(なし)

他に事務局から何かありますか。

(なし)

委員さんから何かございますか。

秩父委員 はい。令和5年度の部活動の大会等の予定は決まっていますか。

前田課長 はい。

柴崎教育長 前田教育指導課長。

前田課長 年間の予定は決まっています。

秩父委員 通常の状態に戻す予定ですか。

前田課長 今年度は春季大会、夏季大会、新人戦と通常通りに実施予定です。

秩父委員 わかりました。

柴崎教育長 他にございますか。

大野委員 はい。先月の教育委員会議で連絡のあった、鈴木 稔氏の生涯学習講座について、現時点での申込状況を教えていただけますか。

笠松課長 はい。

柴崎教育長 笠松生涯学習課長。

笠松課長 現在の申込者は10名程度です。  
今後各団体等の会議がありますので、そこでも周知予定です。また、先日広報及びホームページへ掲載しましたので、今後申込の増加を見込んでおります。

大野委員 講師の鈴木先生は、中学校にてオンライン講座を実施した実績のある先生という情報もぜひ発信していただきたい。

笠松課長 周知の際には、その情報も含めて周知していきます。

大野委員 オンライン講座後の生徒に対するアンケートの結果の中に、「直接話しを聞きたい」といった回答もあったので、学校を通して生徒、保護者へも周知をお願いしたい。

笠松課長 周知について検討いたします。

大野委員 多くの方に知っていただきたいので、よろしくお願いします。

柴崎教育長 他にございますか。

福田委員 はい。PTA総会についてですが、コロナ禍前は今位の時期に我々教育委員も参加していましたが、今後は縮小化という考え方でよろしいのでしょうか。

前田課長 はい。

柴崎教育長 前田教育指導課長。

前田課長 今年度については紙面開催が多く、来年度以降については検討していきます。

福田委員 わかりました。

柴崎教育長 他にございますか。

大塚委員 はい。医療的ケア児についてになりますが、保育園の民営化に伴い、医療的ケア児の受け入れについて調査研究をしていくと民営化の説明会でも話しがあったが、実際に受け入れるとの話しになった場合、現段階で小学校、中学校での受け入れについてはどのように考えていますか。

前田課長 はい。

柴崎教育長 前田教育指導課長。

前田課長 今後小学校、中学校でも医療的ケア児を受け入れることについて検討していく方向です。

柴崎教育長 実際には保護者から相談を受けた場合、県へ申請し、介護士等を配置してもらう形となります。

大塚委員 それは県の補助負担ということでしょうか。

柴崎教育長 はい。ただし、病気等の程度により、介護士等の配置で対応可能かどうかはやはり相談になってしまいます。

大塚委員 実際に希望している方がいるとの話しも聞くので、現時点でどのような対応が可能

かなどをあらかじめ検討しておくのが良いと考える。

柴崎教育長 介護士等が付いた場合に、それとは別に学校活動ができるかどうかという問題も生じるため、案件毎に保護者ともよく相談した上で、説明・対応していきます。

大塚委員 よろしくをお願いします。

柴崎教育長 他に何かございますか。

(なし)

それでは、以上で教育委員会議を閉会いたします。

上記会議録は、正確であると認めます。

令和5年5月24日

署名 教育長

署名 教育委員

署名 教育委員